



# 市内での奏功事例



住宅用火災警報器を設置していたことにより、

被害を防ぐことができた事例です。



## 事例①



ガスコンロで煮物を調理中、トイレに行くためその場を離れ、その間に放置されていた鍋内の煮物が焦げ付き、煙が充満し住宅用火災警報器が鳴動したため、出火には至らなかった。



## 事例②



ガスコンロのグリルで魚を焼いていて、その場を離れ放置したまま忘れていたところ、台所に設置した住宅用火災警報器が鳴動したため、ガスを止め、換気扇及び窓を開けて排煙したもので、焼損等は無く火災に至らなかった。